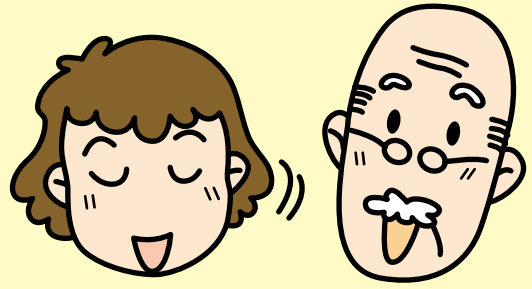


# 地域で見守り、 みんなで防ごう 高齢者虐待



健康福祉課地域包括支援センター ☎ 251182

高齢者虐待防止法において、高齢者（65歳以上のかた）への虐待とは図1のように定義されています。

### 間違えないで!!

虐待と聞き、誤解されることが多いですが、虐待するかたが悪者というわけではありません。

介護は毎日のことで介護者に大変な負担となり、長期化することで負担が増えていき、ストレスがたまりやすくなります。

適切な介護のしかたや認知症への対応が分からないことで、つい手を上げてしまうこともあります。

高齢化が進む中で、高齢者虐待は誰もが直面する可能性がある問題なのです。

虐待をしてしまうかたを悪者として捉えるのではなく、支援を必要としていると理解してください。

### 虐待を防ぐためにみんなで見守ろう

#### ①まずはあいさつ!

日常生活での声掛けが地域からの孤立を防ぎます。

「おはよう」「こんにちは」のあいさつを普段から行い、交流を持ちましょう。

②「どうしましたか」の声掛け  
高齢者や介護しているかた

がいつもより元気がない場合は、声を掛けることで高齢者や家族の気持ちを楽にさせることとなります。あいさつをし、普段から相談しやすい関係を築いていくことが大切です。

#### ③虐待かな？を見逃さない

虐待につながる小さなサインは外からでも確認できます。小さな気付きが虐待の早期発見につながります。

以下のような例（例参照）は虐待の可能性がある、または虐待でなくとも支援が必要な状態になっている場合が多くあります。少しでもおかしいと感じたら地域包括支援センターに連絡してください。  
**通報したことが誰かに知られたりしないか！**

守秘義務により誰が連絡・通報したかが周囲に漏れることはありません。虐待を受けている可能性のある高齢者、虐待をしていると思われる家族を早期に支援するためにもためらわず通報してください。

虐待を受けている高齢者、虐待をしているかた両方が、支援の手を必要として助けを求めていることを忘れず、地域で高齢者のかたがいつもでも自分らしく暮らせるようにしていきましょう。

## 例

- あざや傷があるのに理由を聞いてもはっきりしない
- 家から怒鳴り声や泣き声が聞こえたり、大きな物音がする
- 高齢者の服が汚れていたり、お風呂に入っている様子がない
- 家族が介護でとても疲れていたり、高齢者の悪口を言っている
- 最近、高齢者の姿を見かけなくなった
- 昼間でも雨戸が閉まっている
- 最近、顔色も悪く、やせてきた気がする
- 家族がいるのに、いつもコンビニなどで一人分の弁当を買っている

## 高齢者虐待とは(図1)

このような行為は高齢者虐待にあたります

### 身体的虐待

- 殴る、蹴るなどの暴力を加える
- ベッドなどに縛りつける

### 心理的虐待

- 意図的に無視をする
- 怒鳴る、ののしる、悪口をいう、こども扱いをする

### 性的虐待

- キスやセックスの強要
- 懲罰的に下半身を裸にして放置するなど

### ネグレクト（介護・世話の放棄、放任）

- 入浴させない、食事を与えない
- 介護サービスなどを使わない

### 経済的虐待

- 日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせない
- 年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用する